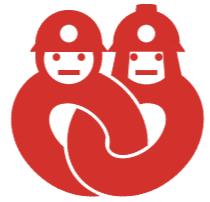


「消防団協力事業所表示制度」について

「消防団協力事業所表示制度」とは、従業員が消防団に相当数入団するほか、消防団に資機材を提供するなど、消防団活動に協力する事業所を顕彰する制度です。認定を受けた事業所は、取得した表示証を提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表し、地域貢献活動をPRできます。



「消防団協力事業所表示制度」
表示マーク

消防団協力事業所になるには

消防団協力事業所には、大きく分けて2種類あります。

① 市町村消防団協力事業所(次のいずれかに該当すること)

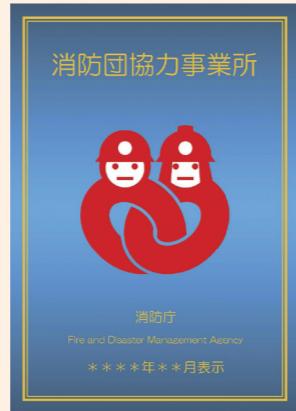
市町村によって要件がことなるが、概ね次のとおり

- 従業員が消防団に相当数入団していること
- 従業員の消防団活動に積極的に配慮していること
- 災害時に資機材等を消防団に提供するなど協力していること
- 従業員による機能別分団等を設置していること 等

② 総務省消防庁消防団協力事業所(次の全てを満たすこと)

- 市町村消防団協力事業所の認定を受けていること
- 消防団員数が従業員等の概ね1割以上いること(最低5人以上)
- 消防団活動への配慮に関して内規等に定めていること 等

消防団協力事業所への優遇措置等



- 消防団協力事業所であることによって、「税制面での優遇(減税)」、「入札での加点」、「市町村広報誌等での無料広告掲載」等の優遇措置を受けられる場合があります。
- ホームページで消防団協力事業所であることを公表し、地域防災体制への貢献を広くアピールできます。

◀消防庁が交付する表示証
(ゴールドマーク)

自治体による消防団協力事業所に対する優遇措置の実施状況

<都道府県 30都道府県>

- ①減税3県
 - 法人事業税等の減税 減税限度額10万円(長野)、100万円(静岡)、100万円(一定の要件の場合200万円)(岐阜)
- ②金融4県
 - 県制度融資信用保証料割引(宮城、福島)
 - 中小企業振興資金における貸付利率の優遇(長野)
 - 中小企業制度融資(島根)
- ③入札22都道県
 - 入札参加資格の加点・総合評価落札方式の加点など
(北海道、青森、宮城、秋田、山形、栃木、埼玉、東京、新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜、静岡、島根、広島、山口、高知、福岡、長崎、熊本)
- ④その他18府県
 - 消防団員雇用貢献企業報奨金制度(岐阜)
 - 表彰制度(宮城、秋田、新潟、富山、福井、山梨、長野、岐阜、三重、兵庫、広島、山口、徳島、愛媛、福岡、佐賀、長崎)
 - 物品調達における優遇(京都)
 - 県ホームページでの事業所ホームページリンク無料掲載(山口)

<市町村 360市町村>

- ①入札233市町村
 - 入札参加資格の加点・総合評価落札方式の加点など
- ②その他137市町村
 - 消防団協力事業所報償金制度・広報誌広告掲載料の免除・事業所名等を市ホームページや記者発表により公表
 - 協力事業所割引制度・防災行政無線戸別受信機の無償貸与・消火器の無償提供・表彰制度

消防団へ入団するには

[お問い合わせ先]

1 お近くの消防団を探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2 消防団へ問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3 あなたも消防団員に!

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続が完了すれば、晴れて「入団」となります。



頼りになるよね。
地域に貢献する
会社って。



上記制度内容及び消防団への入団手続などについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで [消防団](https://www.fdma.go.jp/relocation/syoboden/) 検索
<https://www.fdma.go.jp/relocation/syoboden/>



@FDMA_JAPAN



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

消防団員募集



会社のために。
地域のために。
消防団にご協力を。

消防団の主な活動について

消防・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にて、自主防災組織等への訓練指導等を実施しています。



救命講習会

万が一に備えて、救急車が到着するまでの応急手当やAEDの使い方等を指導する講習会を行っています。



防火啓発活動

各家庭を訪問しての防火指導、幼稚園などの防火教育等の啓発活動を行っています。



企業のメリット

- 活動を公表でき、企業のイメージアップ
- 税制面での優遇(減税)
- 入札での加点
- 市町村広報誌等での無料広告掲載など

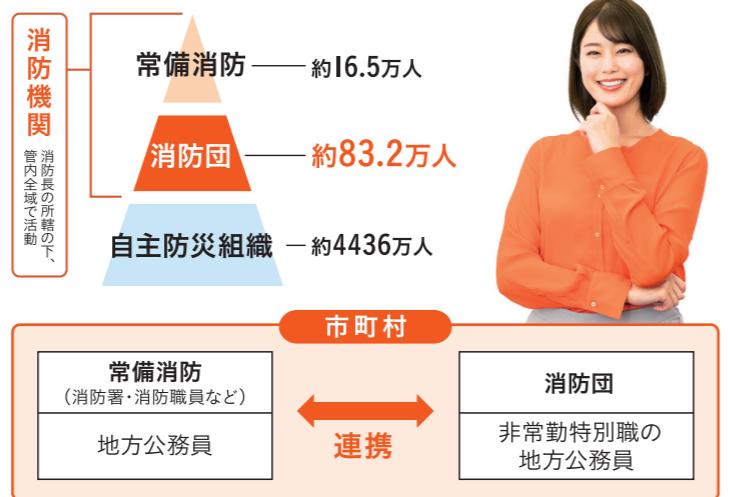
消防団について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている組織です。その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



消防団員と消防職員の違いは?

消防団員は、非常勤特別職の地方公務員として、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動等を行います。一方、消防職員は、専任の職員として、消防本部や消防署に勤務しています。



平常時の活動

災害時の活動

火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけます。消火活動、後方支援など、その場に応じた活動を行います。



搜索・救助活動

大規模災害発生時等に地域をよく知る立場から、他機関と連携をとつて、搜索・救助活動、避難誘導を行います。



水防活動

台風などの風水害の際は、河川の水位の警戒、土のうづくり・土のう積みのほか、排水、浸水防止などに迅速に対応します。



対談インタビュー



稻村亜美 × 消防団認定事業所

消防団認定事業所インタビュー

地元に貢献できる喜び

稻村: 株式会社住吉はどのような会社ですか?

森: 川崎大師の山門前で名物の「久寿餅」を販売している和菓子店です。

稻村: 認定事業所になったきっかけを教えてください。

森: 当社の前工場長が消防団に入団していましたという経緯から認定事業所になったと聞いています。

稻村: 認定事業所になって大変なことはありますか?

森: 出動の要請があれば、たとえ作業

中であっても団員は現場へ駆けつけるので、その場で仕事を引き継がなければならないことです。社内の調整が大変な面はありますが、火災や有事の際に元気よく送り出してあげることが協力になるのではと思います。

稻村: どんなメリットがありますか?

森: 地元に貢献できるということが一番のメリットではないでしょうか。社内外に向けてのPRにもなります。

企業も街の一住民

稻村: 企業から見た「消防団の魅力」とは何ですか?

森: 地元のために活躍してくれる心強

い存在ですね。このまちで長年会社をやっておりますが、企業といつても、このまちの一住民です。だからこそ、認定事業所として地元に協力できることはうれしいことであり、誇りでもあります。これからも消防団にはできる限り協力していきます。

稻村: 地域の方々のために頑張る企業って素敵ですね。期待しています。



消防団認定事業所 消防団員インタビュー

運命的だった消防団入団

稻村: 消防団に入団するきっかけを教えてください。

横尾: 消防団員だった祖父と父の勧めです。一生懸命に活動する2人の背中を見ていたので、幼い頃から憧れがありました。また、祖父の命日が私の誕生日ということもあります。消防団に何か運命的なものを感じて「私もやらなきゃ」という気持ちになりました。

稻村: どんな活動をされているんですか?

横尾: 火災時の出動、月1回の定期訓練

やイベントの警備です。小学校での煙体験や放水体験、水消火器体験、器具装備品の取扱説明なども行なっています。



防災意識が全社に浸透

稻村: 消防団の活動は会社にどんなメリットがありますか?

横尾: 以前、社内のボイラーから火が出てしまったことがあったのですが、

私たちが到着する前に近くにいた従業員たちが迅速に動いて消火してくれました。企業として消防に取り組むことで、他の社員にも防災への意識が浸透しているなと感じます。

稻村: それは素晴らしいですね。

横尾: 消防団は人の役に立てることだけではなく、横のつながりができることも魅力です。会社の発展や自分自身の成長にもつなげていきたいですね。



※各市町村によって制度は異なります。

裏面には、入団方法や制度の詳細があります。ぜひご覧ください。